2024 年 2 月 1 日

第 2 回インバウンド旅行客受入拡大に向けた意識調査へのご協力のお願い

主 催 ： 日 本 旅 行 業 協 会 （JATA）
後 援 ： 日 本 政 府 観 光 局 （JNTO）
協 力 ： 日 本 観 光 振 興 協 会 （JTTA）
（株）航空新聞社・（株）観光経済新聞社
（株）トラベルジャーナル・トラベルボイス（株）

拝啓

平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

訪日旅行は 2023 年 5 月の水際対策の撤廃以降順調に回復し、円安効果の後押しもあり年間で 2506.6 万人と 2019 年対比で 78.6 %まで回復するに至っています。その一方で、観光産業全般においては、深刻な人手不足や一部地域でのオーバーツーリズムなど新しい課題も発生してきております。持続可能な観光の発展を目指すうえで、量的拡大のみならず、質的向上も目指して、受入体制、サービスレベルを引き上げていくことが必要となります。

日本旅行業協会では上記の課題解決の一助となるよう、国内観光産業事業者や自治体の皆様の意向、課題感を正確に把握していきたいと考え、昨年 8 月に「第 1 回インバウンド旅客受入拡大に向けた意識調査」いたしました。今回時間軸での推移も確認すべく「第 2 回インバウンド旅行客受入拡大に向けた意識調査」を実施いたしますのでご回答ご協力をお願い申し上げます。急速な観光需要回復等でご多用な折とは存じますが、ご検討いただければ幸いです。

敬具

※本状と行き違いで既に同アンケートにご回答いただいておりました場合はご容赦ください。

記

（1） 安心・安全な訪日旅行の提供にむけて、訪日旅行客を受け入れる国内観光事業者や自治体の皆様が求めていること、課題として認識されていることを定期的にリアルタイムで把握することを目的とします。
（2） ①国内の現状を正確に把握し、②これまで以上に国内の関係事業者が協力体制を構築し、③国・関係機関等に対して関連団体と連携して課題解決に向けた要望等を行うことを目指します。
（3） 皆様からいただく回答や知見は、観光事業者や自治体の皆様と共有することで、訪日インバウンドの更なる発展を目指し、今後の観光産業全体の一助となるよう広く情報の共有を図ります。
（4） アンケート URL＆QR コード（2 月 1 日より回答可能）：https://jp.research.net/r/56PMGKS
（5） アンケート回答締切日：2024 年 2 月 21 日（水）

（参考）第 1 回目調査結果（JATA ホームページに記載）
第 1 回「インバウンド旅行客受入拡大に向けた意識調査」調査結果について
https://www.jata-net.or.jp/membership/jata-travelinfo/membership05_03/23101st_inboundopinionpoll/

以上

【当アンケートに関するお問合せ先】
株式会社 JTB 総合研究所 コーポレート共創部
担当：小澤／Kang Yibo（カン イボ）電話：080 - 8896 - 4462／080 - 8896 - 4718
メール：s_ozawa513@tourism.jp／y_kang234@tourism.jp